

2026 年 7 月 29 日
オリオンビール株式会社**英国 Sunrise Beverages Ltd.に当社初となる海外投資を実施**
ー アセットライト型の海外展開を加速ー

オリオンビール株式会社（本社：沖縄県豊見城市 代表取締役社長 兼 執行役員社長 CEO 村野一、以下「オリオン」）は、英国のパートナーである Sunrise Beverages Ltd.（本社：英国・ロンドン CEO & CO-Founder Richard Mather（リチャード・メイザー）、以下「サンライズ社」）とのパートナーシップを強化するべく、100 万ポンドの出資を実施したことをお知らせします。

オリオンビールは、1957 年の創業以来、沖縄県で生まれ育ったビールとして県内市場で確固たる地位を確立しているほか、県外市場でも着実な成長を遂げています。近年では、海外展開にも注力しており、沖縄の魅力を世界に発信する手段の一つとして「Chill Side of Japan」や「Japan Quality」といったコンセプトに加え、滑らかな口当たり、穏やかなモルトの甘み、そして非常に爽やかな後味といった独自の味わいが、海外の消費者からも高く支持されています。その結果、過去 6 年間で輸出量が約 400% 増加するなど、国際市場での評価も著しく向上しています。

両社はすでに 2025 年 9 月より世界有数のプレミアムビール市場である英国でのライセンス製造・販売を開始し、Waitrose、Portobello Pub Company、Duck & Rice などでの取り扱いが進むなど高付加価値市場での販売拡大を通じて、日本発ビールおよび、高価格・高品質志向、ブランドストーリーが重視される市場での需要を実証してきました。今回の出資によりパートナーシップを強化することで、サンライズ社の生産能力を拡充するとともに、英国におけるオリオンブランドの認知度・好感度の向上と流通拡大を加速します。

さらに、今後は、両社による共同マーケティング投資を強化し、消費者接点を着実に拡大することで店頭・店内での体験価値を高め、量販店、飲食店の双方において“選ばれる日本のプレミアムラガー”としての地位をさらに確立してまいります。このように英国におけるアセットライト型のビジネスモデルを展開することで、持続的な成長トレンドを創出し、欧州市場への展開を含めた次の成長フェーズへと歩みを進めてまいります。

【オリオンビール株式会社 専務執行役員 海外本部長 Patrick Dougan によるコメント】

「英国は世界でもっとも活気あるプレミアムビール市場の一つであり、オリオンは英国の消費者に向けて存在感と認知をさらに高める大きな可能性を秘めています。サンライズ・ビバレッジズはオン・トレードでの深い知見、優れたカスタマーサービス、そして長期的なブランド構築へのコミットメントを通して、初期の協業から一貫して我々を魅了してきました。今回の長期パートナーシップ契約の締結、および当社として初となる海外パートナーへの出資により、関係をさらに深化できることを嬉しく思います。沖縄の味とスピリットを、より多くの英国の皆さまにお届けしていきます。」

【サンライズ社 CEO リチャード・メイザー氏によるコメント】

「この長期間の契約を通じ、オリオンとのパートナーシップをさらに強化できることを嬉しく思います。オリオンは、英国の消費者にますます共感を得ている独自の伝統と優れた品質を持つ、日本を代表するアイコン的なビールブランドです。ここ数年で、プレミアムビール市場を中心に英国での大きな可能性を実証してきました。本合意は、当社が今後も長期にわたってブランドへの投資を継続する自信につながります。オリオンによる当社への出資に関する決断は、当社の戦略、人材、そして今後の機会に対する強い支持の表れです。」

【Sunrise Beverages Ltd. について】

Sunrise Beverages は、英国において独立系ビールブランドのポートフォリオを構築し、「英国で最も成功した独立系ビール会社」となることをミッションとしています。そのポートフォリオには、Efes といった国際的なブランドのほか、Gipsy Hill、Days Brewing、Curious、Portobello 及び St Peter's など、受賞歴のある英国国内の醸造所ブランドが含まれています。

<https://www.sunrisebeverages.co.uk>

【本件における取材・お問い合わせ先】
オリオンビール株式会社 経営企画本部
コーポレートバリュー・クリエーション部
Corporate_pr@orionbeer.co.jp